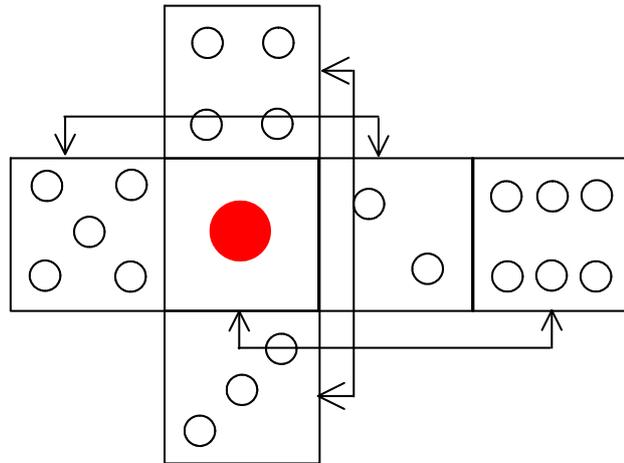


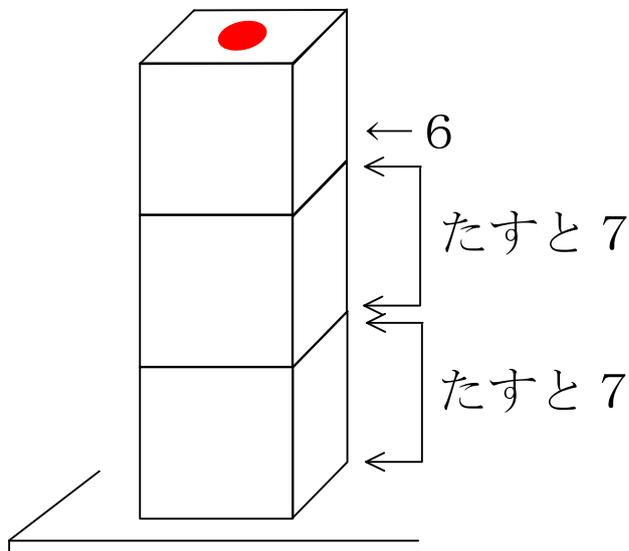
【図1】の展開図を組み立ててできるサイコロの目の持ちように気が付きましたか。

向かい合う面の目をたすと7になります。
 ここがポイントです。



いちばん上のさいころを考えると上の面の目が1だから、下の面の目は6です。

まん中のサイコロと、下のサイコロの上下の面の目の和はそれぞれ7だから、5つの面の目の合計は、 $6 + 7 + 7 = 20$ です。



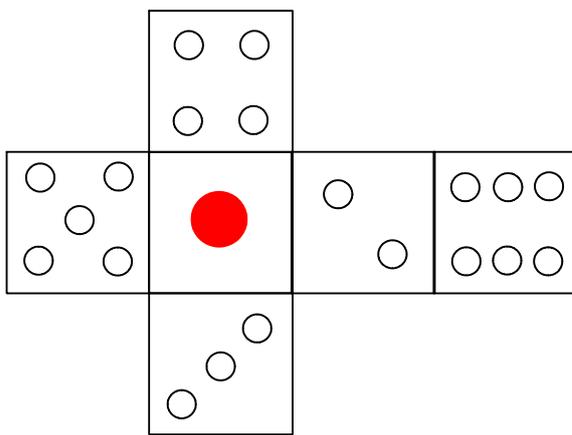
積み上げるサイコロの個数を4個にしたり、いちばん上のサイコロの目の数を3にしたり、条件をかえるとどうなりますか。さらに考えてみましょう。

考えてみましょう サイコロの目の合計

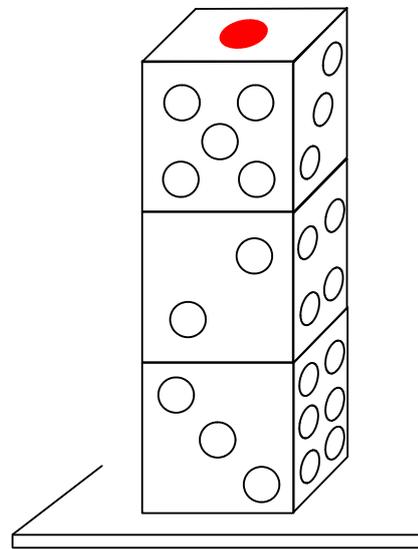
図1のような展開図を組み立ててつくったサイコロ3個を、図2のように重ねます。このとき、サイコロの目が見えない面は、サイコロどうしが重なっている面といちばん下の面と、全部で5つあります。

この5つの面にある目を合計するといくらになるか調べてみましょう。

【図1】



【図2】



ところで、図3のように、いちばん上のサイコロの向きは変えないで、3つのサイコロの向きを適当に変え、まわりに黄色い紙を巻きます。このとき、先ほどの5つの面にある目の合計はいくらになるでしょう。

考えてみましょう。

【図3】

